
もっともつよいかめんらいだーのてき

シャンペン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もっともつよいかめんらいだーのてき

【Nコード】

N6807Y

【作者名】

シャンペン

【あらすじ】

シヨツカーによって生み出された

最強の怪人は

今世界の破壊者に出会った

(前書き)

妄想をそのまま文にしたものなので
不快感を感じることがあります

は廢墟のようになってしまった町を見ながら

コンクリートが砕けて見る影も無くなった塀の残骸に腰掛けながら
言った

「なあ士」

「何だ」

世界の破壊者は答えた

「俺は生きて居ていいのか？」

「ああ」

「化け物でもか？」

世界の破壊者は を見つめて言った

「 、お前は化け物なんかじゃない

」

「そうですよ士君より

よっぽど人間らしいです」

「どつゆう意味だ夏ミカン」

「土君は人でなしですからね」

「何だと」

「なあディケイド、

俺は生きていていいのか」

仮面ライダーは答えた

「ああ」

「俺を倒さなくていいのか仮面ライダー」

「しつこいぞ」

「いやな、」

「何だ」

「幸せだなんて」

「何だそれ」

お前の幸せはまだまだだ

お前ももっと幸せになっていいんだよ」

「そうか」

はグロンギである。

究極の闇の力を宿し息をするように人間を焼き滅ぼすことが出来る

しかし彼は闇の力なんかいらなかった

はアンノウンである

彼は神の力を宿し空間を自在に操り神近づく人間を裁く

しかし彼は人間を裁く気はなかった

はミラーモンスターである

鏡の中に潜み人間を喰らいその者の力を得、
時には人間と契約する

しかし彼が契約なんかするはずはなかった

はオルフェノクである

進化した人類でありその王である、彼はオルフェノクを食らいそして他のオルフェノクを不死身にすることさえ出来た

しかし彼は人間をオルフェノクにする気は無かった

はアンデットである

不死身の肉体を持ちどこにも属さない彼はどのアンデットになることも出来、
世界を終わらせることが出来た

しかし彼は世界を終わらせる気は無かった

は魔化魍である

彼は何十年に現れる希少種でクワガタと蠍を合わせたような姿をしていて
清めの音を通さないほどの強固な表皮と大きな体格をしている人食いの化け物だ

しかし彼は人間をたべる気などさらさらなかった

はワームである

彼は人間の姿を奪い脅かす侵略者

タキオン粒子を操る彼は時をとめることすら出来る

しかし彼は人類を侵略しようとはこれっぽっちも思ってたなかった

はファンガイアである

人のエネルギーを吸い生きる彼は蝙蝠の姿をしたファンガイアの王である

しかし彼はエネルギーなんかすいたくなかった

はイマジンである

未来人によって作られた彼は死神であり過去を奪い時間を奪うことが出来た

しかし彼は時間などいらなかった

は改造人間である

世界の破壊者が他の仮面ライダーに変身できるように彼は仮面ライダーの世界で最も強い存在を併せ持った存在である

しかし彼はそんな力はいらなかった

は人間だった

ただの人間だった

仮面ライダーなど知らなかった

ただの平凡な人間だった

何も知らない平和ボケした人間だった

膨大な数の自分と同じ境遇の人間が

改造に耐えられなくなり死んでゆく

山のように死んでゆく

彼はただ一人の成功例だった

その見に宿した力は強大で

世界を滅ぼすなど造作も無いことだった

彼は化け物になった、なつてしまった

体の底から湧き上がる抑えきれないほどの

強力な殺人欲と喰人欲

彼はその欲望に抗い続ける

死にたかった

死ねなかった

殺してほしかった

誰も自分を殺せなかった

そして彼は世界の破壊者であり仮面ライダーに出会う

(後書き)

デイケイドの逆verを想像してみました

彼の中にいる奴の名前は出していませんが

察しのつくひとも居るはず

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6807y/>

もっともつよいかめんらいだーのてき

2011年11月20日19時00分発行